

新・災害対策委員会発足!

平成29年11月27日(月) 14:00~
東海大学校友会館「富士の間」

「新・災害対策委員会」を開催し、今年度の重点課題の一つである「災害情報ネットワークの構築」に向け、災害発生時の『情報収集』と『支援の体制』について議論いたしました。



▲事務局より、議題について説明と報告を行いました



▲ご参加の委員より、意見や質問をいただきました

■議事内容:「災害ネットワークの構築」に向けて

(1) 災害発生時の情報収集について

既に災害対応の体制を構築されている会員との連携を中心に検討。発災時、各会員が収集した情報を生団連に集め、全会員で共有。

- 各会員企業と自治体との包括協定など、既存の災害対応スキームについてのヒアリングの継続
- 今後、会員からどのような形で、どのような内容の情報を収集するかフォーマットやルールを検討

(2) 災害発生時の支援体制について

災害支援に取り組むNPO法人等とともに災害時情報共有スキームを構築。

- 現在、以下2団体と今後の協働について協議中
一般社団法人Smart Survival Project (SSPJ)
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン (PWJ)
- 熊本地震などで実績のある、SSPJの災害時支援システム「スマートサプライ」を生団連版として運用することを検討



スマートサバイバープロジェクト様



ピースウィンズ・ジャパン様

一般社団法人Smart Survival Project様、
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン様には、
12月1日付で生団連に入会いただいております。

今後、「災害情報ネットワークの構築」に向けてご協力いただく2団体をご紹介します。



SMART SURVIVAL PROJECT

必ず来る「想定外」を、大切な人と生き抜くために。
知れば、未来は変えられる。

一般社団法人Smart Survival Project

一般社団法人Smart Survival Project (通称:スマートサバイバープロジェクト、略称:SSPJ) は、東日本大震災を通して得られた教訓や叡智を活かして命を守り、組織の不条理を減らし、社会に役立つ仕組みを広め、希望に溢れた未来を切り拓くプロジェクトを支援していきます。主な活動は、
(1) 「スマートサプライ」必要な人に、必要な支援を、必要な分だけ届ける支援マッチングシステムの提供
(2) 「スマートアクション」あたらしい未来を拓き、いのちを守る教育・研修プログラムの提供
(3) 「スマートプロテクター」やさしく、つよく、うつくしい、日常と非常をつなぐ防具の開発
の3つで、現在は福岡市×イオングループ×SSPJの協働プロジェクト「備災のまちづくり@福岡」が始動しています。

【基礎データ】

- 設立認証: 2015年10月1日
- 連絡先: 〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104
早稲田大学商学学術院11号館
- 電話番号: 050-3825-2165
- URL: <http://sspj.jp/>
- Facebook: <https://www.facebook.com/smart.survival.pj/>



◀「熊本地震」の際の支援の様子

講演の様子▶



特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン (略称:PWJ) は、政府だけが公益を引き受けるのではなく、私たちのような民間組織も公益の実現に大きな役割を担うべきだ、という思いで「社会課題の解決」に取り組んでいます。21年前にイラクで旗揚げしたPWJは、海外の人道支援で積み上げてきた経験を国内でもいかすべく、「国際協力の団体」から、様々な分野の課題に挑む「総合NGO」への脱皮を図ってきました。今後もその歩みをさらに加速させて、社会に変革をもたらすための土台を意味する「ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」への進化を目指します。



代表理事 兼 統括責任者
大西 健丞

《ミッション》人びとが紛争や貧困などの脅威にさらされることなく、
希望に満ち、尊厳をもって生きる世界をめざします。

【基礎データ】

- 設立: 1996年2月
- スタッフ数: 290名 (本部契約スタッフ70名、事業別契約スタッフ220名)
- 所在地: <本部> 広島県神石郡神石高原町近田1161-2 2階
<東京事務所> 渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル2階
- 電話番号: 03-5738-8022 (東京事務所)
- URL: <http://peace-winds.org/>



▲「九州北部豪雨」の被災地で孤立した集落へ向かうレスキュー隊員ら